

世と教界を見る目を養う(21)

=バビロン化の症状:パラノイド=

聖書:第一サムエル18章

- (1) パラノイドの病理: 投影による自作自演的恐れ
- (2) サウルとダビデ: サウルはダビデを愛した(1サムエル16:21)
- (3) ダビデに対するサウルの嫉妬(18:9): パラノイドの発生
- (4) ダビデに対するサウルの殺意(18:11) →ますますダビデを恐れる(18:12,15)
- (5) サウルの動機: 自分の王国を脅かす者に対する脅威、実は自分の中にある敵意や憎悪を見て恐れているだけ(パラノイド)
- (6) カルトや独裁国家の特徴: 自分で作る→恐れを生む→粛清がなされる(バビロンの兆候)
→牧師がよくやること
- (7) イエスの王国: フラットないのちの交わりの領域; 私たちによらない、キリストのなした御業に休む国